様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

平成27年6月30日

大分県知事　広瀬勝貞　殿

提出者
住　所　　大分県宇佐市大字山本2231-1
氏　名　　三和酒類株式会社
　　代表取締役　和田久継
電話番号　0978-32-1431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三和酒類株式会社　本社工場
事業場の所在地	大分県宇佐市大字山本2231-1
計画期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	酒類製造業
②事業の規模	全社の売上高502億円（平成24年8月から平成25年7月）
③従業員数	336名　※全社359名（平成27年4月1日）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添、廃棄物等発生と処理工程のとおり

（日本工業規格　A列４番）

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

統轄管理者　：　代表取締役　和田久継

廃棄物担当者　：　（一般・産業廃棄物）　環境技術部環境課

（特別管理産業廃棄物）　品質保証部品質保証室

（役割）

統轄責任者　：　・廃棄物処理に関する事項の策定、決定、承認

管理担当者　：　・廃棄物処理計画の作成および管理状況の把握と改善策の検討

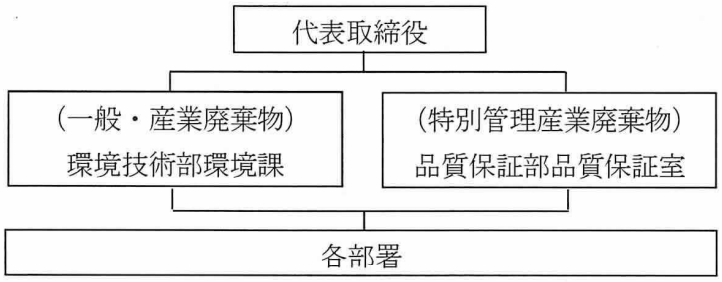
・収集運搬業者、処理業者の選定、調査、管理および契約締結

・電子マニフェストの発行、管理

・監督官庁への各種報告

・社員等に対する教育、指導、諸業務

（管理体制）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項　（別紙のとおり）

①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排　出　量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排　出　量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

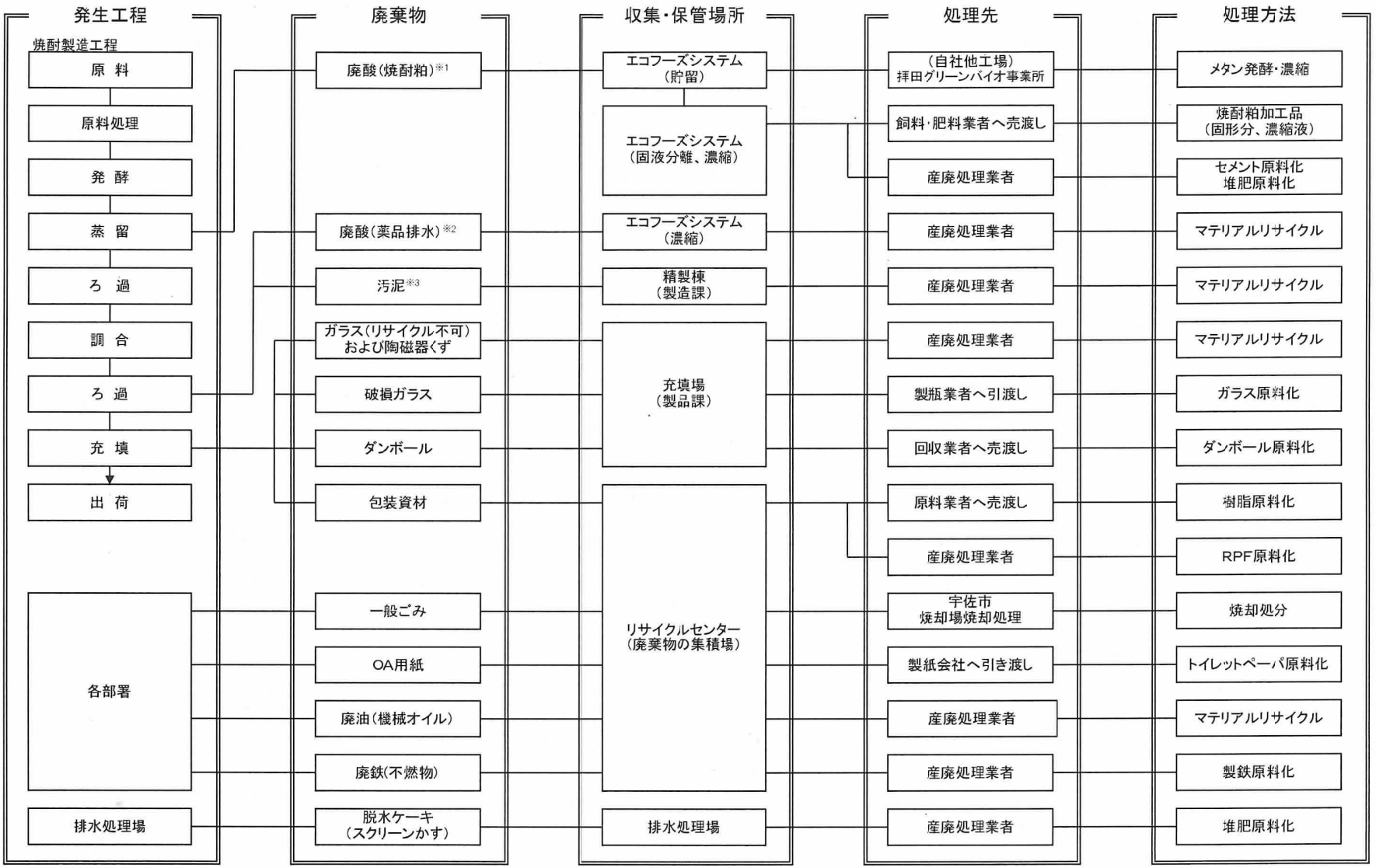
<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項　（別紙のとおり）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
実施なし</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
実施なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（平成26年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃酸（焼酎粕）</td><td>廃酸（薬品排水）</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>6,042 t</td><td>1,641 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>3,336 t</td><td>1,536 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>2,706 t</td><td>105 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
≪焼酎粕≫
・飼肥料原料としての販売を強化し、産廃量削減に取組んだ
≪薬品排水≫
・自社濃縮工程の安定稼働に努め、排出量抑制に取組んだ</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃酸（焼酎粕）</td><td>廃酸（薬品排水）</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>4,810ｔ</td><td>40ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>1,960ｔ</td><td>40ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>2,910ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
≪焼酎粕≫
・飼肥料原料としての販路を拡大し、産廃処分量を削減する
≪薬品排水≫
・平成27年4月、本社工場排水処理水の下水放流への切替えに伴い、中和後の活性汚泥法浄化による下水放流の安定化を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

平成27年度廃棄物等発生と処理工程

平成27年6月30日現在
三和酒類株式会社　本社工場



※1･･･もろみ蒸留後の焼酎副産物
※2･･･焼酎精製工程で発生した薬品排液
※3･･･焼酎精製工程で発生したろ紙、活性炭、樹脂類

平成26年度産業廃棄物等発生実績・平成27年度処理計画

平成27年6月30日
三和酒類株式会社　本社工場

［トン］

区分	分類	種類	平成26年度実績	平成27年度計画						
			発生量	発生量	自己中間（固液分離・濃縮）工程			社外での取扱量		
					処理量	処理後残さ量	減量した量	再生量（飼料・肥料販売）	中間処理量（産廃処分）	最終処分量（埋立処分）
産業廃棄物	廃酸	焼酎粕	48,467	48,700	48,700	12,500	35,250	13,150	4,810	0
		薬品排水	5,644	130	130	40	90	0	40	0
	動植物性残さ	焼酎粕固形分	−	−	−	950	−	950	0	0
	汚泥類	排水処理場脱水ケーキ	1,270	1,300	−	−	−	0	1,300	0
		活性炭	30	30	−	−	−	0	30	0
		イオン交換樹脂	5	5	−	−	−	0	5	0
		その他の汚泥類	0	0	−	−	−	0	0	0
	廃プラ類	一般廃プラスチック類	28	28	−	−	−	0	28	0
		工事発生廃プラスチック類	3	3	−	−	−	0	3	0
	金属類（産廃処分）	鉄くず	0	0	−	−	−	0	0	0
	廃棄ガラス・陶磁器類	廃棄ガラス・陶磁器	2	2	−	−	−	0	2	0
	廃アルカリ類	廃アルカリ	0	0	−	−	−	0	0	0
	廃油類	廃油	1	1	−	−	−	0	1	0
	蛍光灯・電池類	電池・蛍光灯	1	1	−	−	−	0	1	0
	木屑類	木屑	1	1	−	−	−	0	1	0
	その他の産業廃棄物	コンクリート・その他	0	0	−	−	−	0	0	0
計			55,451	50,200	48,830	13,490	35,340	14,100	6,220	0

1340